

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 22 年 8 月 2 日 提出]

No.	76	実施済み									
基本方針	4 民間委託等の推進					担当課名	まちづくり推進課				
重点項目	2 公共施設の管理運営の効率化										
取組項目	64 (財)新上五島町振興公社の活用策の検討(外郭団体のあり方)										
経過・現状 (H17.4.1現在)	・当該振興公社の業務は、その沿革から旧新魚目町に所在する国民宿舎等の運営及び施設管理、特産品加工販売の5つの受託事業が主力となっており、事業エリアや事業内容に関し、新町全体としての活用が図られていない。										
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 20 年度				
	検討			実施	-						
実績評価	A	A	A	A	-	達成年次	平成 20 年度				
	計画どおり	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-						
行動概要	目標	町全体での公社の活用策を検討し、事業の効率化を図る									
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・出資法人の経営の健全化 ・公共施設の指定管理料の縮減 									
	必要性 問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・経営の効率化に関する指導力の発揮 ・今後の国民宿舎(しんうおのめ温泉荘)のあり方 ・公益法人改革の影響(H20~) 									
	対象	(財)新上五島町振興公社									
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(32,847 千円)				
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業の拡大について検討 ・老朽化した国民宿舎のPFIによる建替の可能性調査を実施(再掲) 				目標 数値				
							効果	歳入(千円)		歳出(10,831 千円)	
	18年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・振興公社の経営の多角化、効率化を図るため、町内全域を対象として理事の改選 ・受託事業の拡大(経営の多角化) 公有財産管理部の作業エリアの拡大 有川及び奈良尾地区の施設を新たに加えた屋外宿泊施設の管理システムの構築 				目標 数値					
							効果	歳入(千円)		歳出(16,681 千円)	
	19年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業の拡大(経営の多角化) 公有財産管理部の作業エリアの更なる拡大 町内屋外宿泊施設の一括管理(曾根・蛤・高井旅地区) 上五島空港管理受託(9,929千円) 				目標 数値					
						効果	歳入(千円)		歳出(7,092 千円)		
20年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業の拡大(経営の多角化) 公有財産管理部の作業エリアの拡大 ・今後の経営方針の策定 6部門(国民宿舎、ふれ愛らんど、保養センター、有川青少年旅行村、高井旅コテージ、椿油加工)について平成16年から26年の間、指定管理の基本協定を結んでおり、毎年、年度協定を結んでいる。(椿油加工部については、指定管理料が発生しない為、年度協定は結んでいない。) 				目標 数値						
						効果	歳入(千円)		歳出(2,757 千円)		
21年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・受託事業の拡大(経営の多角化) 公有財産管理部の作業エリアの拡大 ・今後の経営方針の策定 6部門(国民宿舎、ふれ愛らんど、保養センター、有川青少年旅行村、高井旅コテージ、椿油加工)について平成16年から26年の間、指定管理の基本協定を結んでおり、毎年、年度協定を結んでいる。 				目標 数値						
						効果	歳入(千円)		歳出(9,670 千円)		
関係例規等	名称					改正時期					